



▲ふれあいタイム
始めこそおっかなびっくり触っていた子どもたちも、次第に慣れると笑顔に。「かわいいよ」「髪の毛みたいな感じ」と参加した海野蓮斗くん(10歳)と佑斗くん(5歳)兄弟

「モルモットの名称でおなじみの動物ですよ。正式な和名はテンジクネズミといいます」。そう教えてくれたのは、飼育スタッフの藤本哲紀さん。腕に抱かれた

動物です。

節目の年にデビューした新たな仲間
昨年、100周年を迎えた天王寺動物園。数々の記念事業が開催されるなか、10月には、ヒツジやヤギへのエサやりが楽しめる「ひつじ広場」が、「ふれあい広場」と名称も新たにリニューアルしました。新設されたのが「テンジクネズミふれあいタイム」。話題を呼んでいますが、テンジクネズミとは、聞き慣れない動物です。

テンジクネズミは体長約30センチ。イメージと異なる意外な大きさです。

「嗅覚と聴覚が発達していて、エサの干し草を準備していると、カサツというかな音にも反応し、甘えた声でエサをねだります。本当に愛らしくて、ペットとして身近な動物でもあり、ふれあうことで来園者が癒やされたら、と動物園に仲間入りしました」



◀ふれあい広場飼育スタッフ・藤本哲紀さん
保健所勤務を経て、昨年度同園に。保健所での勤務経験があるからこそ命の話にも力が入ります。

クローズアップ天王寺

天王寺動物園「ふれあい広場」 動物園で体感する リアルないのち

命の尊さを体感するきっかけに

ふれあいタイムの最後には、スタッフから命の尊さについて話があります。ペットとしても人気の動物だけに、これをきっかけに動物を飼うときの心構えを伝えたい、という試みです。そんなちよつと「重い」話をするに、当初はスタッフも躊躇したそう。

「でも、動物園は教育の場でもあるので、命について学んでもらうべきだと考えました。今はインターネットで簡単に情報を得られます。まずは命についてよく考え、そして飼いたい動物の生活環境やエサを調べてほしいのです」

例えば暑さ、寒さが苦手な動物なら、年中適温を保つ必要があります。飼い主が生活環境を整えなければ、病気になったり、時には死んでしまうかもしれません。

「よく学び、強い意志と自信」を持ち、家族の一員に迎えてほしい。適した環境で飼われたら、動物も幸せです」

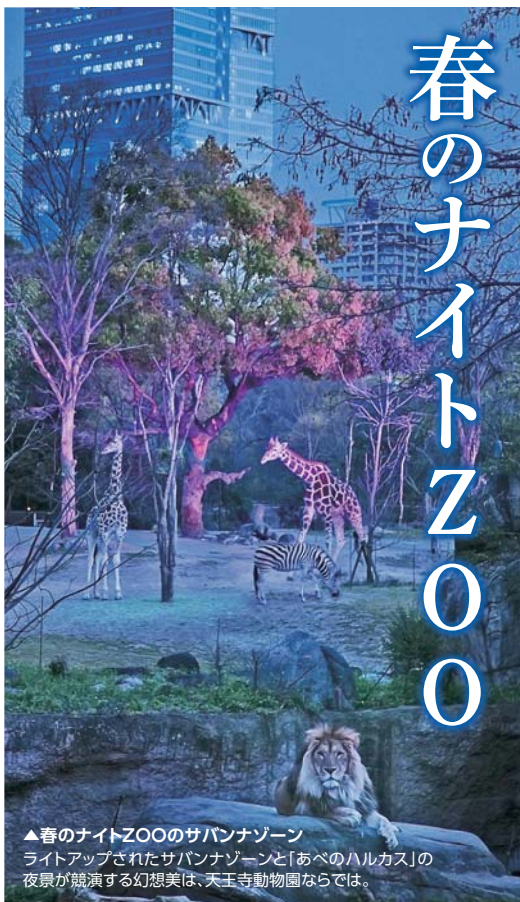
命の大切さは、これまでもイベントを通して同園が伝えてきたこと。それを毎日、発信することがふれあいコーナーの大切な役目です。

「子どもにとって今は難しい話でも、いつか『動物を飼いたい』と言ったら、親がこの話を思い出して伝えてほしい。それが私たちの願いです」

テンジクネズミ ふれあいタイム

- 日時 開園日は毎日
第1回 14時～14時15分
第2回 14時30分～14時45分
第3回 15時～15時15分
定員 16名(当日記名先着順)
参加費 無料(入園料別途要)

春のナイトZOO



▲春のナイトZOOのサバンナゾーン
ライトアップされたサバンナゾーンと「あべのハルカス」の夜景が競演する幻想美は、天王寺動物園ならでは。

初の「春のナイトZOO」を開催

開園100周年を記念して昨年8月に初開催された「ナイトZOO」。ふだん見られない夜の動物の姿を楽しめるとあって大好評を博し、10月の「プレミアムナイトZOO」を経て、今年3月25日(金)から27日(日)の3日間も「春のナイトZOO」を開催しました。人気のサバンナゾーンは、ライトアップされて、なんとも幻想的な雰囲気。都会であることを忘れてしまいそうです。見どころを獣医の今西隆和さんに伺いました。

「夜行性のライオンやハイエナの活発な動き。一方で、野生では獲物となる草食動物の緊張感。そんな昼とは異なる動物の様子をお楽しみください」

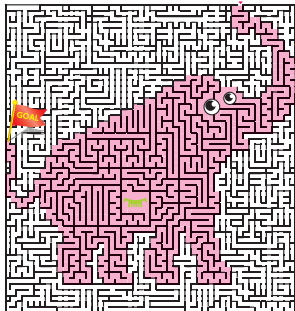


▲大人気のホッキョクグマ舎
ふだんはすでに就寝時間というホッキョクグマも来園者到大サービス。

驚きと慈しみ感じる夜の動物の姿

この日、園内で行列ができていたのはトラ舎。やはり夜行性だけに動き回り、ガラス越しのすぐ間近に迫るアムールトラに、来園した親子連れも興奮気味です。2年前の赤ちゃん誕生で脚光を浴びたホッキョクグマ舎では、ちょうどスタッフが投げ入れた浮き輪に、昨年入園した「イッチちゃん」が飛びつき、大歓声があがっていました。

表紙の答え



かくれていたのは
ゾウでした！



活発に行動したり、寝入っていたり、そんな姿にひととき動物への慈しみを感じられるナイトZOO。うれしいことに、今後も夏・秋、来春と引き続き開催されます。

夏は、7月29日(金)から8月20日(土)の金・土曜および8月14日(日)・15日(月)の開催を予定。夕涼みにぴったりな時季です。家族そろって、発見と驚きに満ちた夜の動物園へ出かけませんか。

※ナイトZOOの詳細は天王寺動物園のホームページをご覧ください。

天王寺動物園

茶臼山町1-108 ☎6771-8401

- 開園時間
9時30分～17時(入園は16時まで)
※5月、9月の土、日、祝日は18時(入園は17時)まで
- 休園日
月曜(祝日の場合は開園、翌平日休園)、
年末年始(12/29～1/1)
※5月2日(月)は臨時開園
- 入園料
大人500円、小中学生200円、未就学児無料
※障がい者手帳等をお持ちの方、
市内在住・在学の小中学生、
市内在住の65歳以上の方は無料(要証明)

目次

- | | | |
|-----------------------|---------|------------------|
| ●クローズアップ天王寺
天王寺動物園 | ●保健衛生 | ●わがまち天王寺 |
| 2 | 4 | 8 |
| ●お知らせ | ●子育て情報 | ●おおさか掲示板 |
| 3 | 5 | 9 |
| | ●イベント情報 | ●平成28年度 天王寺区運営方針 |
| | 6 | 12 |